

Bluetooth® キーボード
TK-FBP073IBK
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® キーボード“TK-FBP073IBK”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは“TK-FBP073IBK”の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
このマニュアルでは、一部の表記を除いて“TK-FBP073IBK”を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

	危険	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	危険
	接続ケーブルは当社指定のものを使用し、当社指定の充電条件を守ってください。 その他のアダプターまたは条件で充電すると、充電が発熱、液もれ、破裂するおそれがあります。
	分解改造しないでください。 火災や感電等の原因となります。
	液もれた場合は使用しないでください。 内蔵の充電池より液もれがあった場合は、液もれた充電池は使用しないでください。発熱、破裂させる原因となります。
	本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。 液もれ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたら使用しないでください。そのまま使い続けると、発熱、破裂するおそれがあります。
	本製品から漏れた液が体や衣服についたら、きれいな水で洗い流してください。 内蔵の充電池の中の液が皮膚や衣服につくと、皮膚に傷害をおこす原因となります。
	内蔵の充電池の中の液が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。
	ぬれた手で本製品を抜き差ししないでください。 感電やケガをすることがあります。
	決められた電圧でご使用ください。 範囲外の電圧で使用すると、発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

	警告
	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

	注意
	本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のあたる自動車内、直射日光のあたる場所 ● 暖房器具の周辺など高温になる場所 ● 多湿なところ、結露をおこすところ ● 平坦でないところ、振動が発生する場所 ● マグネットの近くなどの磁場が発生する場所 ● ほこりの多いところ
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は、2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告
	● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
	● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
	● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードおよびマウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボードおよびマウス本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします
	※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

- 本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不用品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- キーボード本体.....1 個
 - 充電用 USB ケーブル
[USB A ⇄ microB] (30 cm)1 本
 - ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)1 部

製品を使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順序で本製品と端末を操作・設定します。

- 1 充電する
- 2 電源を ON にする
- 3 接続機器とペアリングする (詳細は裏面を参照してください)
- 4 文字を入力する

キーボードの使用方法

Step 1 充電する

Step 2 電源をオンにする

Step 3 接続機器とペアリングする

Step 4 文字を入力する

ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品と接続機器)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

1 接続機器をペアリングできる状態にします。
接続機器でのペアリングについては、接続機器のマニュアルを参照ください。

2 **Fn** キーを押しながら、**F5** キーを同時に約 3 秒間押します。
ペアリングモードになり LED ランプが青色に点滅します。

3 接続機器からキーボードを検索します。

4 接続機器にキーボードを登録します。
「TK-FBP073I」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LED ランプが 2 秒間点灯したあと消灯すると、ペアリングは完了です。

接続機器でのペアリング手順について詳しくは、「ペアリングの詳細手順」(裏面)をお読みください。

1 本製品の充電用コネクタに付属の充電用 USB ケーブルの USB [microB] コネクタを接続します。

2 USB 充電ケーブルの USB [A] コネクタを市販の USB 給電アダプターの USB ポートに接続します。

3 USB 給電アダプターを AC コンセントに差し込みます。

4 充電を開始します。
LED ランプがオレンジ色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

充電が完了するまで、約 2.5 時間かかります。
2.5 時間経過しても充電表示ランプが消灯しない場合は、充電用 USB ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

1 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。
LED ランプが約 3 秒間青色に点灯します。

2 省電力モードについて
本製品は一定時間キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。
いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。
その後文字を入力してください。

1 スタンドカバーを開いて起こします。
接続機器でのペアリングについては、接続機器のマニュアルを参照ください。

2 図のように折りこみます。

3 スタンドをセットします。

4 スタンドにタブレットをセットします。

5 文字を入力します。

端末を縦位置で使用する場合は、画面操作(タッチ / スワイプなど)をしないでください。端末が倒れるおそれがあります。

各部の名称とはたらき

ファンクションキー

アイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、iTunes などの操作をすることができます。

- ホーム**
ホームボタンと同様の動きをします。
- 左側のテキスト選択**
カーソル位置から左側のテキストを 1 文字ずつ選択します。
- 右側のテキスト選択**
カーソル位置から右側のテキストを 1 文字ずつ選択します。
- 検索**
「検索」画面を表示し、画像やファイルを検索できます。
- 最近使った App の表示**
最近使った App を表示します。ホームボタンのダブルクリックと同様の機能です。
- ソフトウェアキーボード**
ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切り替えます。
- カット**
選択したテキストをカットします。
- コピー**
選択したテキストをコピーします。
- ペースト**
選択したテキストをペーストします。
- Siri 起動**
Siri を起動します。
- 前のトラックへ**
音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*
- 再生 / 一時停止**
音楽などのメディアを再生します。
再生中に押すと一時停止します。*
- 次のトラックへ**
音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*
- ミュート**
システム全体の音声出力を止めます。
もう一度押すと、ミュートを解除します。
- ボリューム 下**
システム全体のボリュームを下げます。
- ボリューム 上**
システム全体のボリュームを上げます。
- 画面ロック**
画面ロックします。ロック中に何かキーを押すと、画面ロックを解除します。
※ iTunes などがアクティブなとき

ペアリングキー

Fn キーを押しながら **F5** キーを約 3 秒間押すと、ペアリングモードに入ります。

充電用 USB ポート

LED ランプ

- 電源をオンにすると、約 3 秒間点灯します。
- ペアリングモードのとき、青色に点滅します。
- 充電中、オレンジ色に点灯します。充電が完了すると、消灯します。
- 充電池の容量が少なくなると、オレンジ色で点滅します。

電源スイッチ

キーボードの電源を入 (ON) / 切 (OFF) します。

スペースバー

- 空白を入力します。
- 未確定文字を変換します。

文字入力モード切り替えキー

文字入力モード(英語入力、日本語ローマ字入力など)を、キーを押すごとに切り替えます。複数の入力モードが登録されている場合は、キーを押すごとに順番に入力モードが切り替わります。

ペアリングの詳細手順

※以下は iPad Air (iOS 7.1.1) の画面で説明しています。

1 「設定」をタッチします。



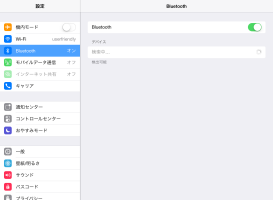
2 [Bluetooth] をタッチします。



3 [Bluetooth] がオフの場合はオンにします。



4 デバイスの検索中に、**Fn** キーを押しながら、**Esc** キーを約 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了(手順 6 まで完了)すると LED ランプが消灯します。



5 [TK-FBP073I ペアリングされていません] をタッチします。



6 LED ランプが 2 秒間点灯したあと消灯します。[TK-FBP073I] が[接続されました] となったらペアリングは正しくできました。



これでキーボードを利用できます。



接続が切れたときは

接続機器の状況によっては、接続が切れることがあります。その場合は、以下の手順で再接続を行います。

1 「設定」をタッチします。



2 [Bluetooth] をタッチします。



3 [TK-FBP073I 接続されていません] となっていたら、キーボードのいずれかのキーを押します。



4 [TK-FBP073I] が[接続されました] となったら再接続完了です。



トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力できない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

- ➔ 本製品は一定時間キー入力を行わないか、接続機器がスリープ状態になると、自動的にスタンバイモードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- ➔ 本製品の電源、接続機器の Bluetooth® 機能が ON になっていることを確認してください。
- ➔ 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。



- ペアリング中は LED ランプが青色に点滅し、ペアリングが完了すると 2 秒間点灯したあと消灯します。
- 接続機器の Bluetooth® 機能については、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

- ➔ 接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。
- ➔ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。
- ➔ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ➔ 内蔵電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step 1 充電する] (表面) を参照し、充電してください。
- 内蔵電池の残量が少なくなると、LED ランプがオレンジ色に点滅します。
 - ※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

Bluetooth® でうまく接続できないとき

- ➔ Bluetooth® マウス、Bluetooth® キーボードの初期設定や、接続できないトラブルなどでお困りの場合は、[Bluetooth® マウス・キーボード ポータル] にアクセスしてください。Bluetooth® マウス・キーボード ポータルへは下記の QR コードを撮影してアクセスするか、URL をブラウザに入力してください。



http://qa.elecom.co.jp/sp/faq_detail.html?id=5858

内蔵電池の問題

■ 充電時に、充電表示ランプが点灯しない

- ➔ パソコンが起動していないときは、パソコンを起動させてください。
- ➔ パソコンがスタンバイモードになっているときは、パソコンのスタンバイモードを解除してください。
- ➔ パソコンの USB ポートの電力が不足している可能性があります。パソコンの USB ポートに接続している機器を取り外してみてください。

■ 所定の充電時間と比べて充電時間が長い

- ➔ 充電する場所の温度が高いか低い場合は、正しく充電できない恐れがあります。5℃～40℃の場所で充電してください。

■ 内蔵電池の使用時間が短い

- ➔ 完全に充電しても使用できる時間が短くなった場合は、内蔵電池の寿命です。

基本仕様

製品名	Bluetooth® キーボード
製品型番	TK-FBP073IBK
対応機種	iPhone/iPad/iPad mini
対応 OS	iOS 7.1 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など) : 約 10m 磁性体 (鉄の机など) : 約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	87 キー (日本語配列)
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	17.5 mm
キーストローク	1.7 mm
外形寸法	W259 × D127 × H9.4 mm
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	充電式リチウムイオン電池 (本体内置)
電池容量	190 mAh
充電時間	約 2 時間
最大充電回数	約 300 回
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約 2 ヶ月 (充電完了後から使用する場合) ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465

FAX : 0570-050-012

[受付時間]

9:00 ～ 19:00

年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

Q えれさぽ

検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容

- 1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提出いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

- 3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、丢失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全是行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

Bluetooth® キーボード
TK-FBP073IBK
ユーザーズマニュアル
2014年9月1日 第1版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- iPhone、iPad、iTunes、Siri は、Apple Inc. の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

切り取った保証書をごちに糊やテープ等で貼り付けて保管してください。